



## 《スポーツ振興くじ助成 ジュニア選手育成事業》

### 障害馬術オリンピック チャレンジ プロジェクト 2016 実施要項

1. **目的** 2020年東京オリンピック大会とそれ以降のオリンピック大会でのメダル獲得を目標に掲げ、日本国内の障害馬術ジュニア選手の競技力向上を目的に本プロジェクトを行なう。また、将来性のあるメダルポテンシャルアスリートを選抜海外強化合宿に派遣し、選手の国際力を育成する。
2. **主催／運営** 公益社団法人 日本馬術連盟 / 障害馬術本部
3. **講師** Florian Meyer zu Hartum (GER) : JOC障害馬術専任コーチングディレクター  
※最終ページにプロフィール掲載  
障害馬術本部 JOC強化スタッフ（審判・コースデザイナーからの講義〈予定〉）  
（公財）日本オリンピック委員会 派遣講師〈予定〉
4. **期日** 平成 28 年 12 月 21 日（水）～23 日（金）

|                 |                               |
|-----------------|-------------------------------|
| 21 日 8:00～10:00 | 入厩                            |
| 11:00～          | 打合せ会（於：大会本部 1 階会議室）           |
| 21 日～23 日       | 講習会・訓練                        |
| 23 日 PM         | ジュニア海外強化合宿派遣者選抜選考会<br>終了次第、解散 |
5. **会場** 御殿場市馬術・スポーツセンター  
静岡県御殿場市仁杉 1415-1 | TEL : 0550-80-4150
6. **参加資格**
  - (1) 選手は、平成 28 年 12 月 31 日時点で 21 歳以下であること。
  - (2) 人馬は、以下いずれかの条件を満たしていること。
    - プロGRESSチームジュニアメンバーに認定されている選手と、チーム認定の成績を収めた馬あるいは中障害 C 以上の飛越能力のある日本馬術連盟登録馬との人馬の組み合わせ。
    - 「第 40 回全日本ジュニア障害馬術大会 2016」におけるヤングライダー選手権あるいはジュニアライダー選手権に出場した人馬。なお、選手権に出場した馬以外で参加を希望する場合、中障害 C 以上の飛越能力のある日本馬術連盟登録馬との人馬の組み合わせであれば参加を認める。

※ グレード分類は、ヤングライダー〈年齢：16～22 歳〉、ジュニアライダー〈年齢：14～18 歳〉とする。

※参加選手は、おおむね 30 人馬とし、希望者多数の場合は、本年の選手権の成績上位者およびプロGRESSチームジュニア認定選手を優先する。

※複数の馬匹での申込者がいる場合、参加頭数について調整する場合がある。

※選手は、参加申込時に希望グレードを申請すること。ただし、人馬の過去実績を鑑み、主催者でグレードを変更する場合がある。

※ **正当な理由なく、本プロジェクトに参加しないプログレスチームジュニアメンバー認定者は、チーム認定を取り消します。**

## 7. 申込方法

- (1) 申込締切日 **平成 28 年 12 月 5 日 (月)**
- (2) 参加料 20,000 円/1 頭
- (3) 参加料振込先 三菱東京 UFJ 銀行 本店 普通 1447629  
公益社団法人日本馬術連盟
- (4) 申込書送付先 <Email> kobayashi@equitation-japan.com  
<FAX> 03-3297-5617  
<郵送> 〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-16-6F  
公益社団法人 日本馬術連盟 障害馬術担当 係
- (5) 申込方法 申込締切日までに参加料を振込の上、参加申込書ならびに「御殿場市馬術・スポーツセンター入厩届出書」を送付のこと。また、入金済みの証となるもの（ATM の振込明細書の写し等）を添付のこと。

※ 申込書の受領および参加料の入金をもって申し込みとする。

※ 一度納入した参加料は、主催者の都合により参加を取り消した場合、あるいは開催を中止した場合以外は返却しない。なお、参加申込の調整の結果、本プロジェクトに参加できない場合については、主催者より申込者に連絡し、参加料を返金する。

8. **防疫** 日本馬術連盟 競技会関連規程集平成 28 年度版「日本馬術連盟 検査・予防接種実施要領」に記載の各接種要件を満たしていること（連盟ホームページでも閲覧可）。

## 9. 宿泊・移動・食事

- (1) **選手の宿舎は、主催者が手配し、負担する（室料のみ）。** 宿舎手配を希望する選手は、参加申込と併せて回答のこと。また、選手が各自で手配する宿舎については負担しない。ただし、選手が各自で手配する宿舎や選手関係者の宿泊については負担しない。

※ 宿舎名： ホテル ルートイン御殿場

静岡県御殿場市萩原 71-1/TEL : 0550-80-3411

12/21 チェックイン・12/23 チェックアウト<2泊3日>、朝食付きシングルルーム（禁煙）

- (2) **選手の競技場と宿舎間の輸送（バス移動）は、主催者が準備する**（12月21日の<競技場→宿舎>から、23日の<宿舎→競技場>まで。飼付け時にも、輸送を手配する）。
- (3) **選手の昼食および夕食は、主催者が準備する**（12月21日の夕食から23日の昼食まで）。
- (4) 会場付近での宿泊、幕舎宿営、自炊および火気使用は認めない。
- (5) 馬取扱人(男子に限る)1名は会場内の仮眠所を利用することができる。希望者は、御殿場市馬術・スポーツセンターまで各自で申込み、宿泊料（1,020円/1泊）を支払うこと。また、寝具は各自で用意のこと。
- (6) 申込締切後の宿舎変更等は受け付けられない場合がある。

## 10. 選抜海外強化合宿

- (1) 本プロジェクト最終日（12/23）に行なう選考会の成績により6名（ヤングライダー3名、ジュニアライダー3名）を選抜して、貸与馬によるトレーニングを行なう選抜海外強化合宿に派遣する（一部自己負担有り）。

派遣期間：平成28年3月13日～21日〈予定〉

派遣先：ドイツ

- (2) 選抜海外強化合宿に派遣する選手は、プログレスチームジュニアメンバーに認定する。

## 11. その他

- (1) 最終日に実施する選考会のため競技用の服装を持参すること。
- (2) 参加選手は必ず何らかの傷害保険に加入していること。強化訓練中の事故に対して、応急処置は行なうがその責は負わない。
- (3) 参加馬の乗馬登録証および健康手帳を携行し、各種予防接種を実施していること。
- (4) 清掃は各自で行ない、ゴミはすべて持ち帰ること。
- (5) 強化訓練は一般見学も可能です。お気軽にお越しください。
- (6) 平成 28 年度障害馬術強化訓練参加馬と輸送を行う場合、19 日入厩を認める。
- (7) 各種お問合せは、日本馬術連盟事務局（TEL：03-3297-5611）まで。

### 《講師プロフィール》

#### **フロリアン・マイヤー ツ ハートム (Mr. Florian Meyer zu Hartum)**

##### 【競技歴】

2001 年から 2012 年まで ドイツ・ナショナルチームメンバー認定

認定中、2 回のスーパーリーグを含む 10 回のネーションズカップ競技に出場

2003 年 5 月 CSIO5\* Lisbon グランプリ競技（個人決勝競技）において優勝（馬：Waldrose 10）

2012 年 5 月 CSIO4\* Copenhagen におけるネーションズカップ競技でドイツ団体優勝（馬：Heidegirl Wichenstein）

2012 年 9 月 CH-M-YH-S Lanaken（国際若馬障害馬術選手権大会）における 7 歳馬クラスで個人優勝（馬：Chacciana）

##### 【指導歴】

1995 年 9 月から 2000 年 7 月まで ドイツ・デトモルト地区トレーナーとして、ジュニア選手およびヤング選手を指導

2001 年 4 月 CSI-W Indio において、Raymond TAXEL 選手（USA）を指導、ワールドカップ競技優勝に導く

2001 年 7 月 CSI5\* Spruce Meadows において、Raymond TAXEL 選手（USA）を指導、グランプリ競技優勝に貢献

2003 年 7 月 CH-EU-J-S Jardy（ヨーロッパジュニア障害馬術選手権）において、ドイツチームの選手を指導、団体金メダル獲得に貢献

2015 年 JOC 専任コーチングディレクター（障害馬術担当）の認定を受ける

2016 年リオデジャネイロオリンピックの障害馬術コーチとしてチームに帯同